

定例工学研究科教授会議事録

日 時 令和2年12月9日（水）14時5分～14時50分
場 所 Web 会議
出席者 長坂研究科長 ほか106名
欠席者 堀切川、遠藤、佐々木、梅津（光）、杉本、五十嵐の各教授

1. 新任教職員紹介

議長から、配付資料に基づき紹介があった。

2. 前回記録確認

議長から、令和2年9月9日（水）開催の定例工学研究科教授会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

3. 人事異動

議長から、配付資料に基づき報告があった。

4. 審議事項

(1) 次期工学研究科長候補者の選考について

議長から、次期工学研究科長候補者の選考について、コマロフ選挙管理委員会委員長から報告願いたい旨発言があり、次のとおり報告があった。

- 1) 10月29日に第1次選挙を行い、足立幸志教授、高村仁教授、橋爪秀利教授、湯上浩雄教授、吉見享祐教授の5名を第2次選挙の候補者として選出したこと。
- 2) 候補者のうち、足立幸志教授、高村仁教授、吉見享祐教授から辞退の申し入れがあり受理したこと。
- 3) 11月26日に第2次選挙を行い、湯上浩雄教授を次期工学研究科長候補者として選出したこと。

引き続き、審議の結果、湯上浩雄教授を次期工学研究科長候補者とするについて承認した後、議長から、次のとおり説明があった。

- 1) 総長に上申し、総長との面談を経た上で最終決定となること。
- 2) 任期は令和3年4月1日から令和5年3月31日までとなること。
- 3) 工学部教授会及び工学研究科委員会には、令和3年3月に改めて報告すること。

なお、議長から、工学研究科長候補者選挙管理委員会を解散する旨、発言があった。

(2) 教授の任用について

議長から、教授の任用について提案があった後、当該専攻長から配付資料に基づき研究業績等について説明があり、審議し投票の結果、これを承認した。

(3) 准教授の任用について

議長から、准教授の任用について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 報告事項

(1) 特任教員の任用等について

議長から、特任教員の任用等について、配付資料に基づき報告があった。

(2) 令和3年度諸会議及び教授会開催日について

議長から、令和3年度諸会議及び教授会開催日について、配付資料に基づき報告があった。なお、今年度における次回開催については、令和3年2月3日（水）の臨時開催は行わず、令和3年3月10日（水）に開催することを確認した。

(3) 令和3年度AO入試Ⅱ期の合格者について

議長から、令和3年度AO入試Ⅱ期の合格者について報告する旨発言があった後、武藤入試検討委員会委員長から配付資料に基づき、報告があった。

6. その他

(1) 安全保障輸出管理に関する定期監査の結果について

議長から、安全保障輸出管理に関する定期監査の結果について説明する旨発言があった後、橋爪安全保障輸出管理委員会委員長から配付資料に基づき、説明があった。特に、一般入試合格者に係る手続きや、研究生から大学院生になった際の手続きで失念しやすいことから注意喚起があった。

(2) 青葉工学振興会賞及び青葉工学研究奨励賞について

議長から、青葉工学振興会賞及び青葉工学研究奨励賞について説明する旨発言があった後、猪股青葉工学振興会常務理事から配付資料に基づき、説明があった。

(3) 学生の懲戒処分について

議長から、学部生の懲戒処分（2件）について、報告があった。

(4) 学生の懲戒処分について

議長から、大学院生の懲戒処分（1件）について、報告があった。

(5) 科学研究費助成事業令和2年度内定状況及び令和3年度申請状況について

議長から、科学研究費助成事業令和2年度内定状況及び令和3年度申請状況について説明する旨発言があった後、久田副研究科長から配付資料に基づき説明があった。

(6) 工学研究科若手教員長期海外派遣プログラムによる令和2年度派遣者について

議長から、工学研究科若手教員長期海外派遣プログラムによる令和2年度派遣者について説明する旨発言があった後、久田副研究科長から配付資料に基づき説明があり、引き続き派遣者から決意表明があった。

(7) 令和2年度予算の執行について

議長から、令和2年度予算の執行について説明する旨発言があった後、杉山経理課長から配付資料に基づき、説明があった。なお、第四期中期目標中期計画期間への繰越は原則できない旨の注意喚起があるとともに、議長からは、コロナ禍において年度内執行が困難な予算については、繰越申請等の早めの対応をするよう付言があった。

(8) 会計実地検査の実施について

議長から、会計実地検査の実施について説明する旨発言があった後、杉山経理課長から配付資料に基づき、説明があった。

(9) 外部資金経理に係るインシデント報告について

議長から、外部資金経理に係るインシデント報告について報告する旨発言があった後、杉山経理課長から日本医療研究開発機構（AMED）の委託事業の検査における指摘事項について、報告があった。なお、AMEDと協議を重ねた結果、インシデントを教授会で報告し再発防止を図ることとした旨の説明があり、50万円以上の固定資産報告について遺漏のないよう注意喚起があった。

(10) その他

1) 博士論文の剽窃（ミスコンダクト）に係る注意喚起について

議長から、約10年前の博士論文において剽窃（ミスコンダクト）が指摘され対応中である旨の説明があり、博士論文取りまとめのシーズンであるため、指導教員のチェックに遺漏のないよう注意喚起があった。

2) 論文の被引用度（サイテーション）について

議長から、論文の被引用度（サイテーション）の重要性について説明があり、サイテーションを上げる工夫と努力について協力依頼があった。

3) 工学部教授忘年会について

議長から、工学部教授忘年会について、開催できない旨の説明があった。

以 上